

東九州道(清武～北郷)鏡洲地区改良(6工区)外工事

＝令和元年度九州地方整備局国土交通行政功労表彰・優良施工業者(工事部門)受賞＝



おかざきクミちゃん

施 工：株式会社岡崎組

工 期：平成31年2月6日～令和2年2月28日

工事内容：道路土工(掘削工・盛土工)、地盤改良工、擁壁工、排水構造物工、
法面工(モルタル吹付・RSIアンカー工)、舗装工(Con)、防護柵工、仮設工

●受注者のコメント

本工事は、東九州自動車道(清武南～北郷)区間の道路掘削、それに伴う法面アンカー工事です。

工事に際し、無事故・無災害を目指し安全対策に取り組むとともに、工事品質の向上を図り完工することに努めました。

本工事の土工工事は6月中旬から着工しましたが、擁壁工部は以下の理由で10月からの着工となりましたが、工程の進捗・促進に努め工事を完成いたしました。

- ①鏡洲地区は、年間を通して雨が多い地域であり、特に6月～9月までは雨天日が多かった。
そのため、掘削施工途中の雨天・荒天日は、作業員の安全管理上の懸念が大きく作業休止日としました。
- ②暫定施工盛土法面で、大雨による地山洗堀が発生していたため、その復旧作業に時間を要しました。
- ③本工事のクリティカルパスは法面工事であったため、その施工の進捗を図る工程管理に努めました。
- ④重力式擁壁の基礎床掘は、地山から4mの掘削が必要なため工事用仮設坂路の設置を行いました。
- ⑤掘削面の土質は土砂及び軟岩と脆弱な地層、また、掘削後の雨水や湧水の排水処理が必要でした。
上記のような懸案事項を一つ一つクリアし、無事故・無災害にて工事完成を達成いたしました。

工事写真

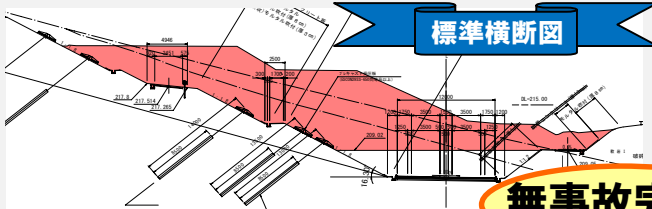
航空写真



完成写真



標準横断面図



無事故完成!



おかざきマン

kazaki
[株]岡崎組

作業チーム

工事担当者

現場代理人 池田 祐真



監理技術者 岡本 光利



担当技術者 後迫 淳朝



協力業者

(株)吉野建設 日高 敏継

ライト工業(株) 岩切 昭二

(株)九州ジスコ 広川 良治



2月度
安全教育訓練